

2021. 1. 29

ささき

2月常任委員会（20年度）

**支部50年の歴史に学び、これからの新しい同志会活動を創ろう  
～今だからできる研究と組織拡大をしよう！～**

常任委員 佐々木 古川 楠橋 辻内 牧野 日名（下村） ブロック長

★報告・交流（研究、組織、会員情報 など）

	経過・例会（人数）	内容・予定・要望	会員・たのスポ拡大の取組など
豊能・三島 （安武）			（拡大対象者の名前を挙げ、継続して加入を呼びかける。）
北河内 （菅）			
南河内 （佐々木）	1/20なわとび 7名 たのスポ ライン		森本さん
市内 （片本）			
中河内 （窪田）	12/29実践報告		
泉州 （梅山）	1/10学級づくり 7名		
奈良（古川）			
障害児体育P （辻内）			
健康教育P （上野山）			
幼年P(井上)			
全国常任 （前田）			
その他 他団体			

経過報告・予定

2月

4（木）	三局
9（木）	学習会
16（火）	五役
20（土）	関西近畿ブロック集会 オンライン
27（土）	3月常任 研究部例会②

3月

4（木）	三局
11（木）	学習会
23（火）	五役
27（土）	4月常任 中間総括 50周年実行委員会

★支部活動の3本柱「研究（学習）・組織・情宣（広報）」

議案・各局の状況

1. 五役 キックオフ49号（1月締め切り）
2. 研究局（古川）  
おもしろ体育スクール 「跳び箱」  
4月17日北河内
3. 研究部（楠橋）
4. 事務局（日名）  
会費 立て替え状況
5. 編集局（辻内）
6. たのスポ編集（牧野）
7. 支部大会（北河内B）  
50周年大会（北河内B） 会場確保状況や進捗状況
8. 50周年に向けて  
記念集会会場 西成区民センター  
  
キックオフ50号（3月締め切り）
9. その他 新春記念講演 甲斐さん（学級づくり）  
  
関西近畿ブロック集会 2月20日（土）13時～ オンライン

2021. 1. 29 (金)  
於 オンライン  
研究部長 楠橋 佐利

## 支部研究部活動内容 (2月以降)

### 1. 活動内容

(1) 次回三局会議…オンラインで研究部会議を行う。  
日程は、調整中 (次回2月4日の三局が大瀬良さんの都合が悪い)

(2) 2月27日 (土) 支部研究部例会

研究部員の大瀬良篤先生の実践報告と、討議を中心に行う。  
※今回は、豊能三島ブロックと研究部のコラボ例会となる。

#### 《内容》

2年生の足を使ったボール運動遊びで、「じゃまじゃまサッカー」を中心に報告。

#### 《子どもの様子》

- ・小学2年生31人 (男17人、女14人内支援3人)
- ・体育の授業に入れなかったり、感情的になりやすい子は少ない
- ・全体的に体を動かすことは好き
- ・話し合いをすることは大好き (作戦を立てる時は盛り上がるかも)
- ・慎重派が学年全体として多い (特にうちのクラスは多い)

#### 《ねらい》

- ・ボールを足で扱うことは、難しいけど楽しいという感覚を体験させる
- ・低学年の発達に応じた、空間認知 (時空間等) の力を高める
- ・集団で作戦を立てて取り組む楽しさを体験させる

#### 《実践者の願い》

- ・「子どもの様子」にもあったように「慎重派」の子どもたちがじゃまゾーンを目の前にして「行こう！」と思ってスタートできるような状況を作りたい。

### (3) 支部研究部例会に向けての取り組み

① 豊能三島ブロック委員会 (2021. 1. 15 金)

○大瀬良実践の経緯と計画&討議

「じゃまじゃまサッカー」で、2年生にどのような力をつけるか？また、ひとまずのゴールをどこに設定するか？

○討議

どのようにすれば、慎重派の子どもたちもじゃまゾーンにたち向けうか？

② 研究部会議 (2021. 1. 25 月)

○大瀬良実践の概要 (計画含む) と経過報告&討議

○討議

- ・全9~10時間をどのようにすすめるか？
- ・慎重派の子どもたちに見合ったコート (特にじゃまゾーン) について
- ・低学年の学習展開について「シュートして…それで何？」(ストーリー性を持たせる必要は?)

### 2. 例会内容

① 例会趣旨説明 (5分程度)

② 「じゃまじゃまサッカー」誕生の経緯 (船富氏) →30分程度 (依頼済み)

※今や「じゃまじゃまサッカー」は、同志会大阪のみならず全国でも広く行われている。しかし、だれでも取り組める教材であるため、「独り歩き」や「新たな教材開発の停滞」とも関わっている。

→どのような願いで作られたのか？狙いは？等を聞き、確認したい。(ただし、低学年の中身を中心にお話をさせていただく。)

③ 実践報告 (大瀬良氏) (1時間程度)

④ 討議・感想 (30分~1時間)

※できれば、14時~16時半ぐらいで、完全オンラインで行いたい。(未調整)

### 3. 例会までの研究部の取り組み

- ・実践の骨子 (報告内容) への理解
- ・例会の流れの検討と確認
- ・役割分担

※例会までに一度研究部会議を行う。

(大瀬良先生と相談の上、日程を確定する。現在調整中)

# 1月豊能三島ブロック委員会報告

2021. 1. 15

参加（楠橋・大瀬良・下村・竹内・安武）

## ○支部大会事後処理について

※参加できなかった人への提案集送付は終わったが、提案集代が回収できてない人が数名いる（枚方の保育士：友人を通じて払ったとのこと←収支が合わなかった分か？）

愛知の人と佐々木さんの知り合い？の人が未回収？

それ以外にもやや不明なものが残っている（仲井さんの回収分とか）

※未回収分で合わない分は、ブロック収入の3万円にふくむこととして処理する

※そのうえで収支報告をして、支部上納する

※教育委員会用収支については、収入と支出の差が大きく収支報告作成に苦勞している⇒前例からも学び、事務局と打ち合わせる

※それらをクリアーして2月中の教育委員会への報告までやりきる

## ○大瀬良実践のプラン検討

1月18日より実践開始。運動場確保が10回程度

体育には積極的で話し合い活動もできる子たちだが、イメージ通りいかないと崩してしまう子が数名いる。ストレートにじゃまじゃまの学習に入るより、その子らがそっぽを向かない（イメージしたことができて楽しい）ために、クッションを置くため最初の3時間をじゃまじゃまサッカーになれる時間として、4時間目から本格的な学習に入るというプランを考えた。

しかし、議論の中で「だからこそ、その子らのつまづきを予想しながらじゃまじゃまの内容を考えていく方向や、パラスポーツのブラインドサッカーなどの例も引きながら違う視点を入れていくなど、より積極的に「乗ってこないかもしれない子たち」へのアプローチを考えた方向へのアドバイスがあった。

次回ブロック委員会は2月5日だが、それまでに研究部会も開きながら実践検討をしていくことになった。

## ○次回ブロック委員会

2月5日（金）午後8時～ zoomで

# 支部ニュース 512号(2月号)企画案

責任者：松崎 結

原稿依頼 1月 9日(土)  
 原稿締切 1月22日(金)  
 責任者渡し 1月27日(水)  
 印刷回し 1月30日(土)  
 発行 2月 4日(木)

1	巻頭言 (編集部長:辻内)	(松崎)
2	新春記念講演報告 (渡邊)	
4	全国冬大会報告 (田中)	
6	冬大会分散会報告 (上野山)(辻内)	読者の声 (吉村)(高口) (辻内)
8	先人たちの挑戦・大阪支部の軌跡 「競争研究その4」 (前田) (藤沢)	
10	komaedaのつぶやき (前田)	編集部発「学びのすゝめ」⑫ (辻内⇒藤沢⇒渡邊⇒ 田中⇒松崎) (藤沢)
12	たのスポー番搾り(冬1) (南河内B)	事務局だより(日名) ----- エッセイ (壽山⇒中西⇒小山⇒浦田) (渡邊)
	あります 編集後記 (松崎)	

<読者の声・書いた人>

豊能三島B	北河内B	市内B	中河内B	南河内B	泉州B	奈良B
奥、川渕	吉村	田中か	笹田	高口	増田	古川

<はじめてのお使い> 吉岡→井上→神原→鈴木→山本

<たのスポ> 泉州B→中河内B 奈良B→豊能三島B→南河内B→北河内B→市内B→泉州B 中河内B  
 奈良B→豊能三島B

# 支部ニュース 513号(3月号)企画案

責任者：辻内俊哉

原稿依頼 2月 4日(木)  
 原稿締切 2月19日(金)  
 責任者渡し 2月24日(水)  
 印刷回し 2月27日(土)  
 発行 3月 4日(木)

1	巻頭言 ( )牧野さんは4月号へ	(辻内)	
2	1/30 おもしろ体育スクール		3 ( )
4	コロナに負けない 私の実践		5 ( )
6	久しぶりに 石塚さんに登場してもらおう?	読者の声 ( ) ( )	7 ( )
8	先人たちの挑戦・大阪支部の軌跡 「グループ学習研究」 (牧野)		9 ( )
10	はじめてのお使い (井上)	編集部発「学びのすゝめ」⑫ (辻内⇒藤沢⇒渡邊⇒ 田中⇒松崎)	11 ( )
12	たのスポニ番煎じ(冬2) (北河内 B)	研究局だより(古河輪) ----- エッセイ (壽山⇒中西⇒小山⇒浦田)	13 ( )
	あります 編集後記		14 (辻内)

<読者の声・書いた人>

豊能三島 B	北河内 B	市内 B	中河内 B	南河内 B	泉州 B	奈良 B
奥、川渕	吉村	田中か	笹田	高口	増田	古川

<はじめてのお使い> 吉岡→神原→井上→鈴木→山本

<たのスポ> 泉州 B→中河内 B 奈良 B→豊能三島 B→南河内 B→北河内 B→市内 B→泉州 B 中河内 B  
 奈良 B→豊能三島 B

# あります

2月



3月



3(水) 健康教育 P 例会 19:30~ @Zoom

21(日) 幼年体育 P 例会 10:00~ @Zoom

27(土) 大阪支部研究部 主催 14:00~

「子どもも教師もやりたくなる授業づくり」

@大阪保育運動センター

[日時・場所 未定] ・関西近畿 B 研究集

\* 実践報告の集団的検討を通して様々な角度から学び合い、他府県の先生と交流を深めます。

6 (土) 奈良 B 例会 14:00~16:30

〈座学〉「実践報告 (特別支援体育実践 & 牧野さんの現役最後の実践報告)」

@奈良女子大 (予定)

18 (木) 南河内 B 例会 18:30~20:00

〈実技〉「ボール運動 その2」

@河内長野市・千代田小

28 (日) 泉州 B 例会 10:00~17:00

〈座学〉「学級づくり総括」@岸和田市・旭小

29 (月) 中河内 B 例会 13:00~17:00

〈座学〉「実践報告」@黒井邸 (若江岩田)

・北河内 B たのスポ学習会 2021 年冬号

## 【編集後記】

「想いを伝える」って大切だなと改めて最近感じます。

生徒に対して何かしらアクションする時、そこには必ず担任や各教科担当の想いや意図がありますが、あえて口にして言うことは少ないと思います。私もそうでした。むしろそういうもんだという考えでした。しかし4月から担任をする高校生たちを見ていくうちに、考える力があると思う場面を何度か目にしました。子どもな面もあるけど大人の考えがついている生徒が多い。ならあえてこちらの想いをすべて伝えてみるのもありかなと根拠もなくやってみようと思ったのです。1学期は人間関係の形成がまだ不十分もあったのが (私に対する不信感?もあったようです) 席替えをくじで決めることを伝えるとほぼ全員反対しました。しかし3学期に入ったいま、1週間ごとにくじで席替えをしています。私が席替えをしたい想いを2学末に伝えたら思う所はあるかもしれませんが、誰も反対の声を上げませんでした。何人かは「1週間で席替えってなんか新鮮でおもしろい」と言ってくれました。想いが100%伝わったかは分かりませんが、口にして言わないと理解してもらえないと改めて感じた年末でした。このクラスで過ごすのもあと少し。残りの時間も想いがあればどんどん口にして伝えていこうと思います。(Y.M)

## 1. 全国たのスポ学習会について

日時 2021年3月20日（土）10:30～12:00

○ねらい 文化研究を实践にどう生かすか？（サッカー、アメフトを中心に）

○学習会のすすめ方（これについてはまだ決まっておらず、2月の会議で詰めていきます。）

①特集1の執筆者（船富さん、田中さん）からそれぞれ15分～20分程で自分の執筆内容や補足点などについて話してもらう。（実践の背景、文化研究を取り入れると実践はどう変わるのか？）

②船富さん、田中さんの対談

（サッカー、アメフトの文化性、実践化の視点、授業化の際の注意点など）

③それを受けて、参加者からの質疑。

④全体討論

⑤全体のまとめ（前田さん） 司会（牧野）

## 2. 2022年春号企画について（出た意見を羅列しています）

仮称「体育の授業開き」「体育授業はじめの第一歩」みたいな感じの特集

・新しい学年を受け持って、体育授業は何から始めたら良いのか？教材は？オリエンテーションは？年間計画を見通した教材配列は？最低やっておかななくてはならないことは？をハウツーで紹介する。

・現場の困っている声（特に若い人）にQ&Aで答えていく。（学年と合わせなくてはならない時、どうしたら良い？スポーツテストどうにかしたい。教材がほとんどそろっていない。規模の大きい学校のために体育館配当が少ない。小体研が幅をきかせているために自由な実践ができない。）

・私のアイデア箱、教材教具、準備の仕方、体育で学級びらき

・大阪支部例会で、未会員の方が普段感じている体育授業で困っていることを出してもらって、それに対して会員が答えるという例会があった。（その時の話題：肥満の子もいるがどうしたら良いのか？学年でそろえるのがしんどい。など）

特集2については、話は出ない。（全国の方で話題提供してほしい）

特集「子どもも教師もやりたくなる授業づくり2」  
巻頭言

支部研究4年目

1) 研究の方針

研究局  
研究部

01佐々木 1

2) 支部例会の記録

1. 第1回支部例会 11/9

例会趣旨説明・アフォーダンスの視点  
実践報告 タグラグビー実践 (楠橋)  
実践報告 支援学級実践 (笹田)  
例会報告

02古川  
03楠橋 8

04安武  
05笹田 2  
06楠橋 2  
07田中 2

2. 第2回支部例会 6/13 (中村フラフト、窪田跳び箱実践)

例会趣旨説明  
実践報告 (3年生 フラフト 中村)  
跳び箱における表現性の問題  
実践報告 (5年生 跳び箱 窪田)  
例会報告

08楠橋 2  
09中村  
10安武  
11窪田 2  
12田中 2

3. 第3回支部例会 10/31 (運動会について考える)

例会趣旨説明  
運動会の歴史  
運動会実践  
例会報告

13楠橋 2  
14安武  
15俣  
16辻内 4

3) おもしろ体育スクール

1. 「短距離走 (リズム走)」10/26旭小 (泉州B)
2. 「ペースランニング・タグラグビー」11/30 千代田小 (南河内B)
3. 「グループ学習」2/1東小橋小 (市内B)
4. 「水泳」5/23web (奈良B)
5. 「ボール運動」6/27web (豊能B)

17梅山 2  
18藤澤 2  
19辻内 2  
20渡邊 2  
21朝輝 2

4) 一年間の研究のまとめ

一年間の研究を振り返って (研究局)  
" (研究部)

22古川  
23楠橋 計

実践報告

1. 「初めてのハードル実践」 (増田)
2. 「3歳児のボール遊び」 (日下)
3. 「すいみん」「みんどこ」 (佐々木)

24増田  
25日下  
26佐々木 計

支部大会 (豊能大会) 報告

・豊能大会報告  
・豊能大会研究報告  
・大会ピラ  
・速報

28竹内  
29古川  
30竹内  
31竹内 計

図書紹介  
○編集後記

32片本 2

○表紙  
○印刷

牧野  
日名

(42号-107頁 43号-112頁 44号-105頁 45号-110頁 46号-85頁 47号-138頁 48号-113頁)

1Pは1600字 \*原稿依頼 2月常任 完全〆切1月末日 \*発行3月上旬

「同志会の教材をわかりやすく伝える」

42号(1回目)フラフト (楠橋) 43号(2回目)ドル平 (佐々木) (3回目)幼年体育(竹内)45号(4回目)低学年のマット(佐々木) 46号(5回目)障害児体育の授業づくり(辻内)48号(6回目)健康教育(上野山)